

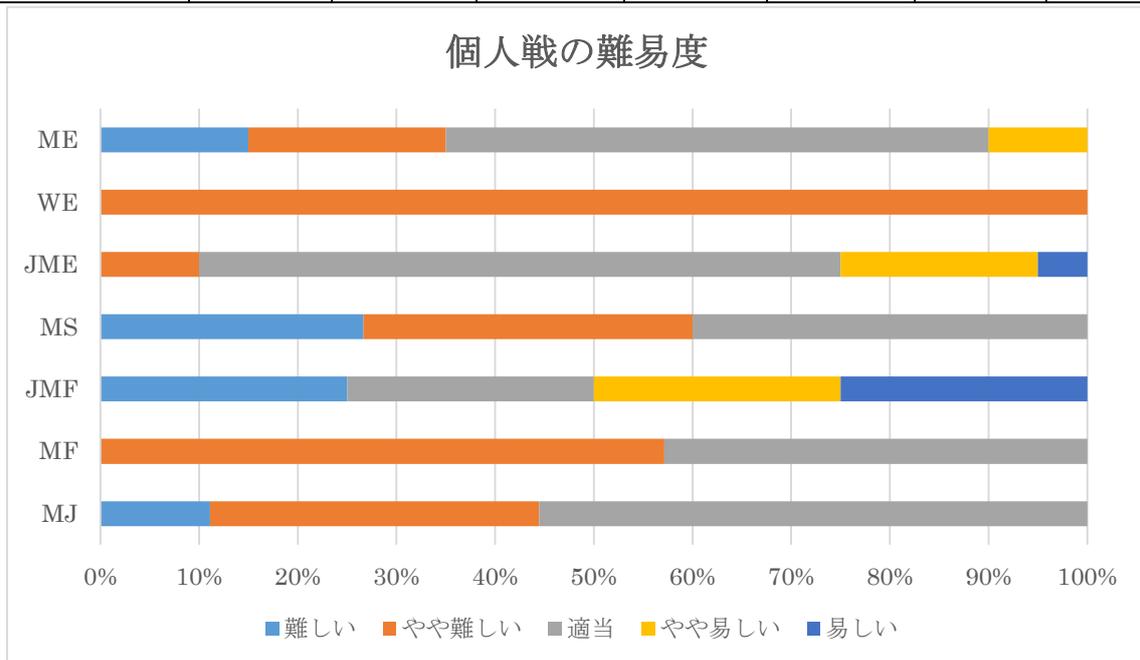
アンケート集計結果

1. 個人戦について

1.1. コースの難易度

個人戦の難易度（回答数）

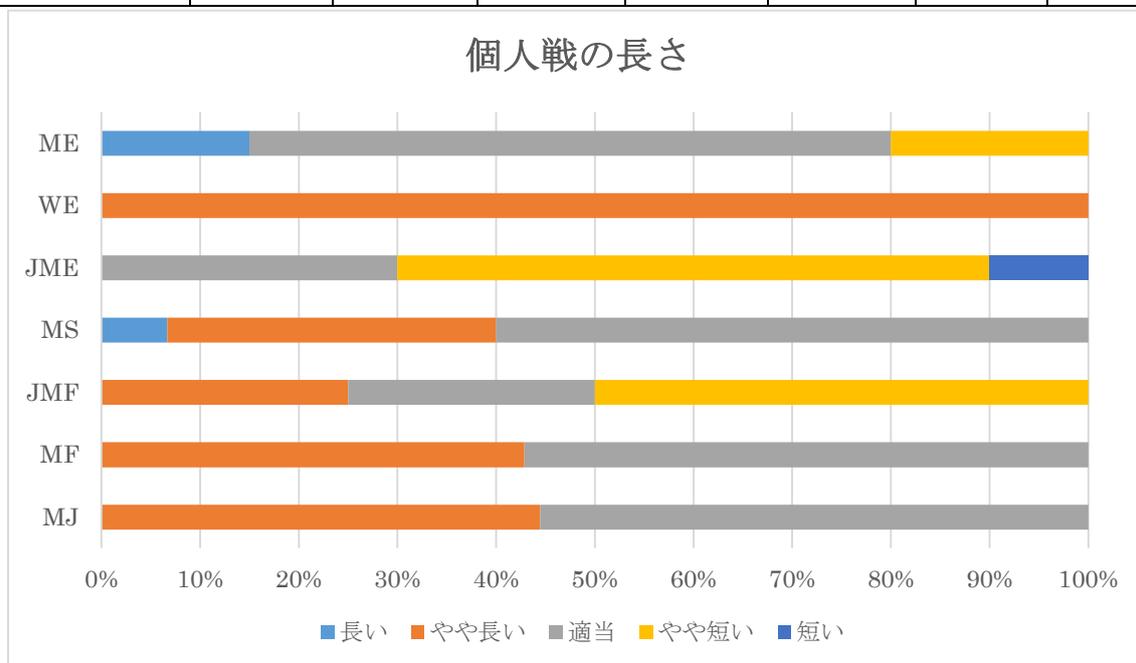
	ME	WE	JME	MS	JMF	MF	MJ
難しい	3	0	0	4	1	0	1
やや難しい	4	1	2	5	0	4	3
適当	11	0	13	6	1	3	5
やや易しい	2	0	4	0	1	0	0
易しい	0	0	1	0	1	0	0
合計	20	1	20	15	4	7	9



1.2. コースの長さ

個人戦の長さ（回答数）

	ME	WE	JME	MS	JMF	MF	MJ
長い	3	0	0	1	0	0	0
やや長い	0	1	0	5	1	3	4
適当	13	0	6	9	1	4	5
やや短い	4	0	12	0	2	0	0
短い	0	0	2	0	0	0	0
合計	20	1	20	15	4	7	9

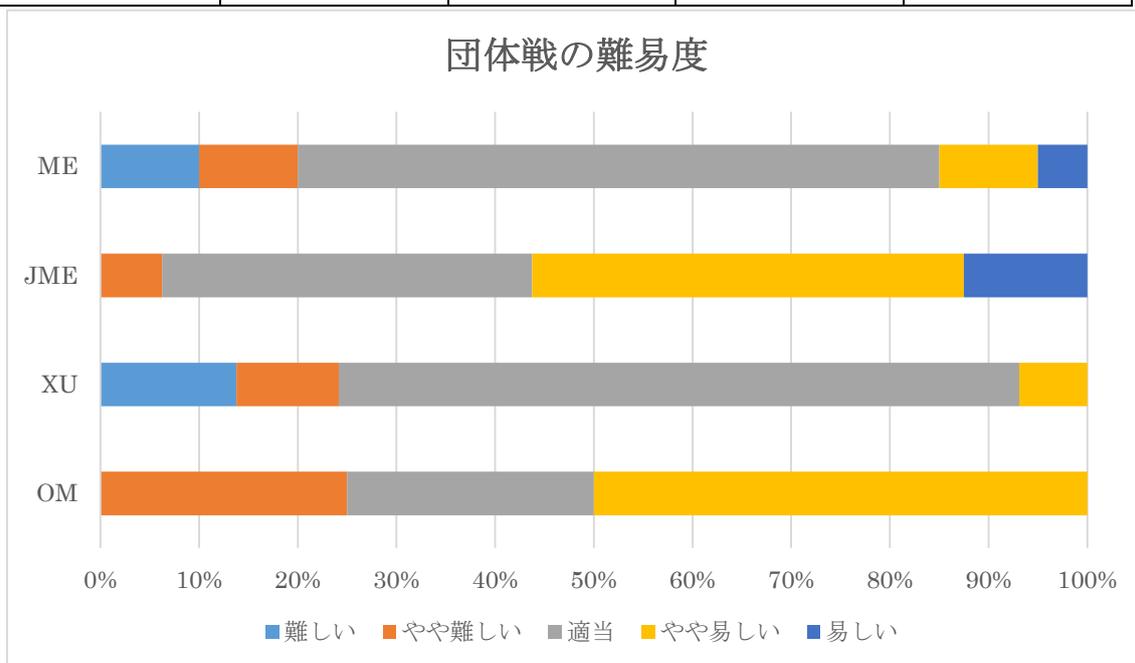


2. 団体戦について

2.1. コースの難易度

団体戦の難易度（回答数）

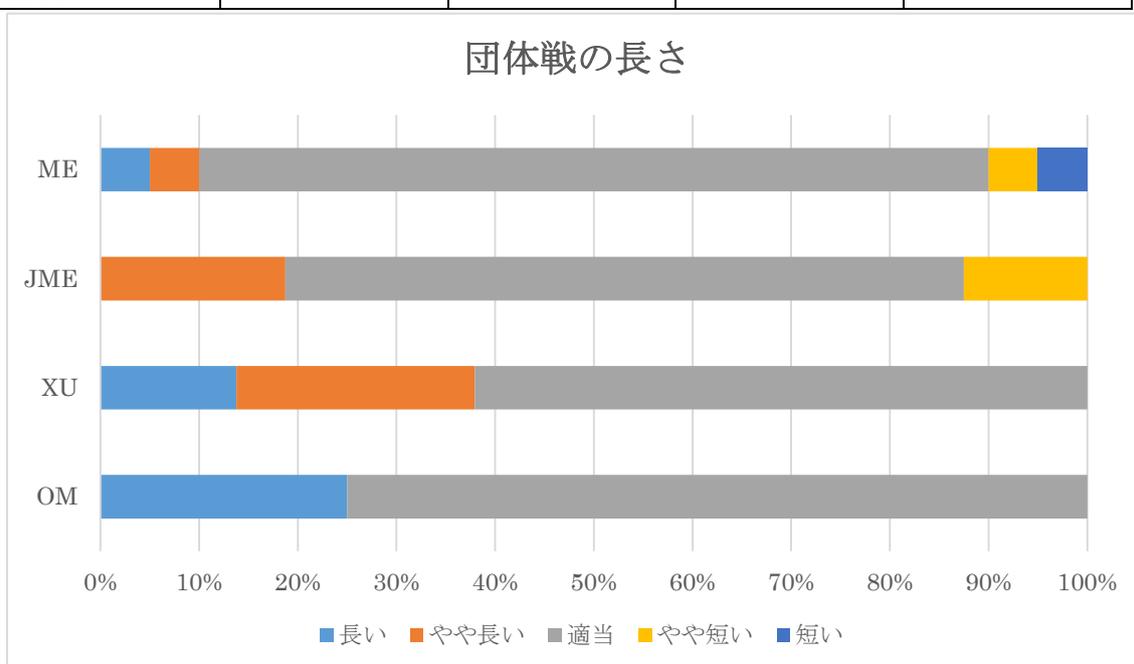
	ME	JME	XU	OM
難しい	2	0	4	0
やや難しい	2	1	3	1
適当	13	6	20	1
やや易しい	2	7	2	2
易しい	1	2	0	0
合計	20	16	29	4



2.2. コースの長さ

団体戦の長さ（回答数）

	ME	JME	XU	OM
長い	1	0	4	1
やや長い	1	3	7	0
適当	16	11	18	3
やや短い	1	2	0	0
短い	1	0	0	0
合計	20	16	29	4

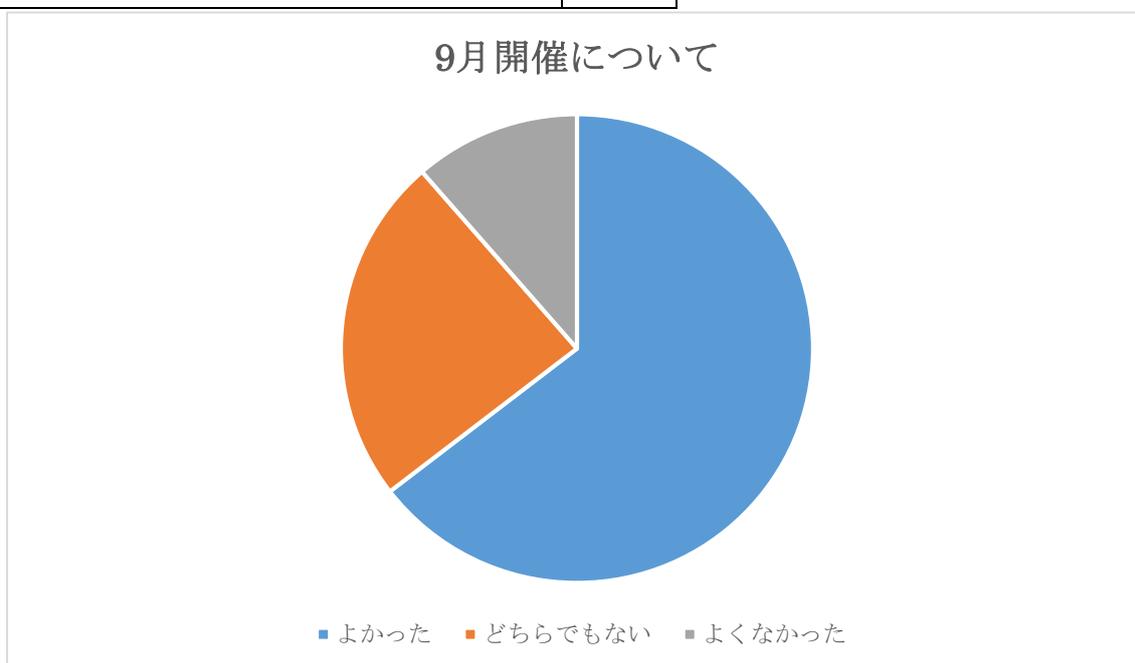


3. 開催時期

3.1. 9月開催の評価

9月開催の評価（回答数）

よかった	51
どちらでもない	19
よくなかった	9
合計	79

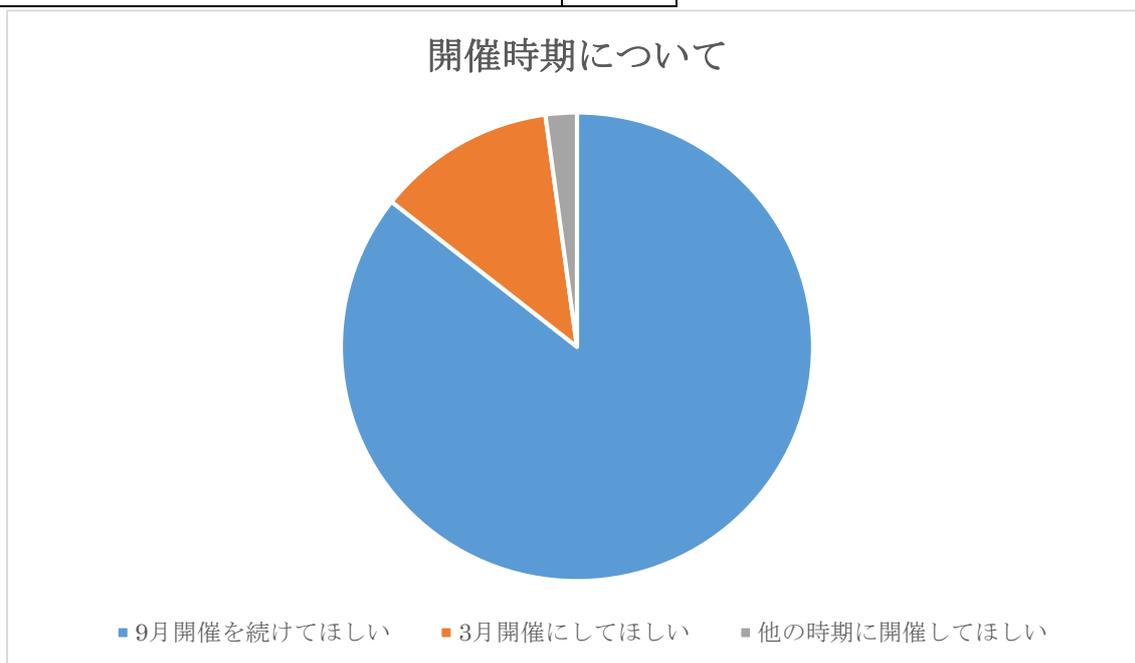


- ・「よかった」理由として
 - ✓ 気候がいい
 - ✓ 夏休み後で調整がしやすい
 - ✓ 9月のインターハイに慣れた、1年周期を維持すべき
- ・「どちらでもない」理由として
 - ✓
- ・「よくなかった」理由として
 - ✓ 学校行事やその準備期間であった
 - ✓ 夏休みではなく時間の余裕がない

3.2. 開催時期について

開催時期について（回答数）

9月開催を続けてほしい	56
3月開催にしてほしい	8
他の時期に開催してほしい	15
合計	79



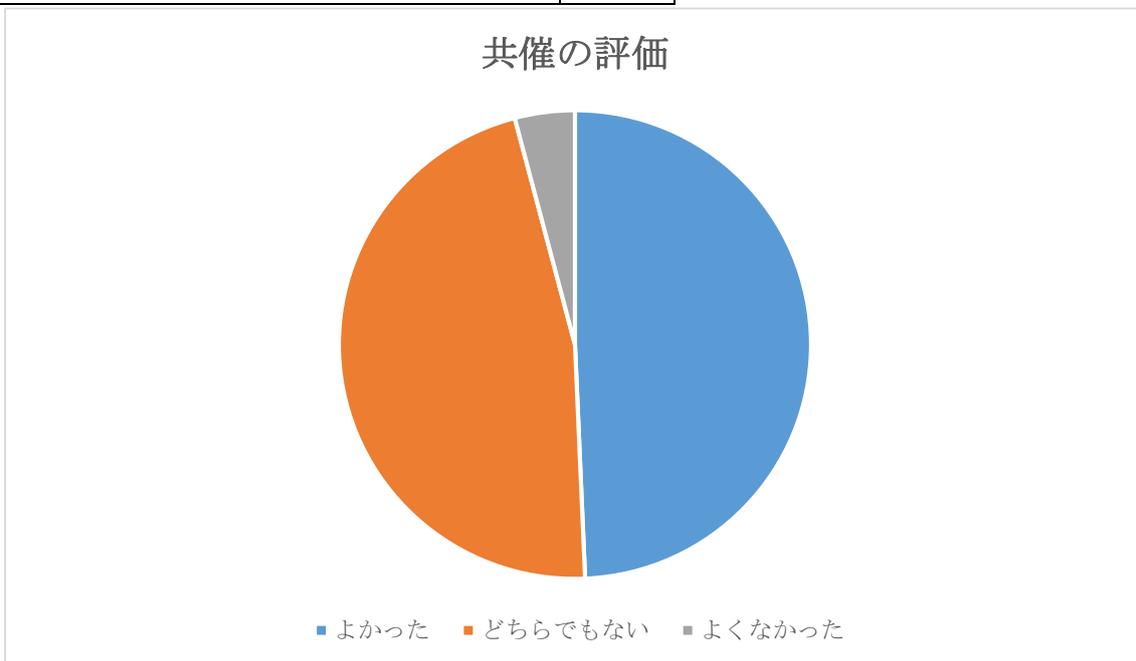
- ・「9月開催を続けてほしい」理由として
 - ✓気候がいい
 - ✓夏休み後で調整がしやすい
 - ✓9月のインターハイに慣れた、1年周期を維持すべき
- ・「3月開催にしてほしい」理由として
 - ✓高3が参加しやすい
 - ✓学校行事がない
 - ✓集大成としてのインターハイ
- ・「他の時期に開催してほしい」の具体的な時期の内訳とその理由として
 - ✓10月（3）…季節の変わり目は避けてほしい、9月は学園祭がある
 - ✓8月（6）…夏休みで練習しやすい、参加しやすい
 - ✓5月（3）…高3が参加しやすい
 - ✓4月（1）…再競技が可能

4. 駒ヶ根高原大会との共催について

4.1. 共催の評価

共催の評価（回答数）

よかった	36
どちらでもない	34
よくなかった	3
合計	79

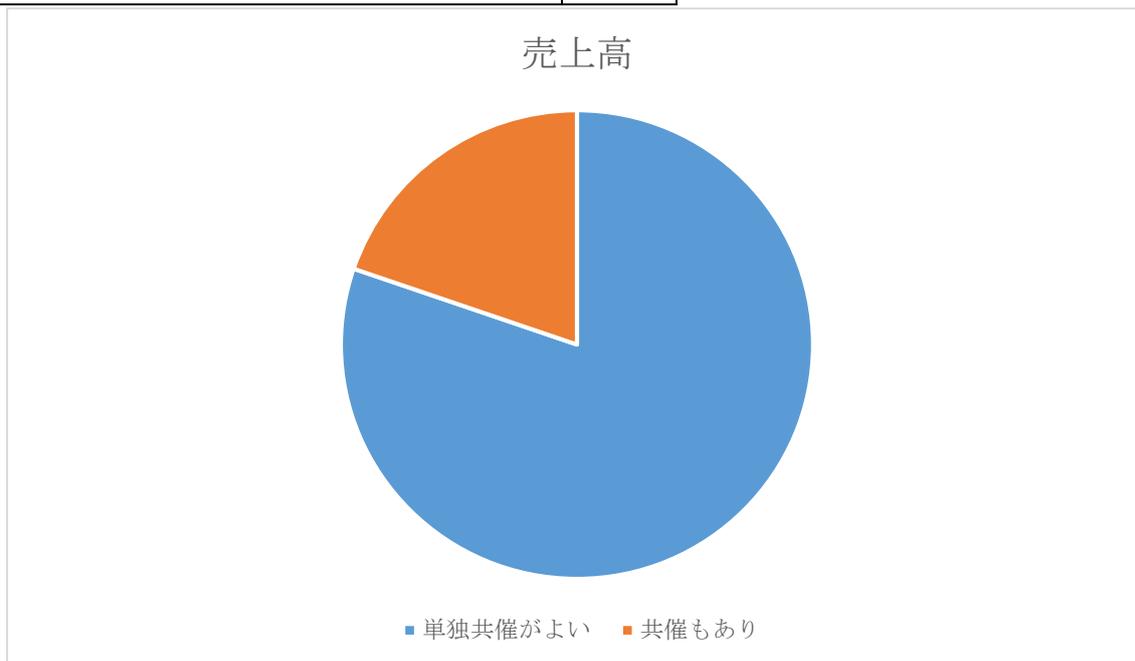


- ・「よかった」理由として
 - ✓外部参加者の関心が増えた
 - ✓応援されて盛り上がる
 - ✓今大会で成功したから
- ・「どちらでもない」理由として
 - ✓共催に関心がない
 - ✓競技に影響がない
- ・「よくなかった」理由として
 - ✓フィニッシュ付近で混雑があった
 - ✓集中できない

4.2. 単独開催・共催の希望

単独開催・共催の希望（回答数）

単独開催がよい	13
共催もあり	58
合計	77



- ・「単独開催がよい」理由として
 - ✓インターハイに集中したい
 - ✓人が多く競技に影響がある
- ・「共催もあり」の理由として
 - ✓共催はインターハイに影響しない
 - ✓知名度向上に効果的
 - ✓応援されて盛り上がる

アンケート結果総評

インターハイ実行委員長を務めました、澤口です。今回のインターハイのアンケート結果について総評をさせていただきます。

コースに関しまして、エリートクラスにつきましては難易度・距離ともに適当であったと思われます。二日間とも同じエリアを競技で使うことによる制約が厳しい中で、参加者の皆様の多くに満足していただけてとてもうれしく思います。一方で一般クラスにつきましては、難しかったという意見も頂きました。中高生のすそ野を広げていくことを考えましても、一般クラスの難易度設定は試行錯誤をしていく必要があると思われます。

今年度は例年に比べてより多くの外部参加をいただきました。共催という形を取り、大学生や社会人に中高生の競技を観戦していただくことができました。アンケート結果を見ますと、共催がよかったという意見が多いです。共催のメリットとしまして観戦者が増えてインターハイが盛り上がるものがあげられます。こういったインターハイの形があることを実証することができてよかったのかな、と思います。

開催時期につきまして、9月開催に変わってからインターハイは4回開催されました。変更当初は3月開催のほうがよいという意見も多く、毎年開催時期についての回答をいただいておりますが、今回のアンケートでは9月開催がいいという意見が多かったです。その他の開催時期として8月や10月などがあげられています。今後の開催時期につきましては、運営者の都合(インカレの時期)や各校の都合(文化祭など)やその他の大きなオリエンテーリングイベントとの兼ね合いもありますので断言をすることはできませんが、秋開催を続けていくことが望ましいと思われます。

最後に、近年インターハイの参加者数が増加しています。私が参加者であった数年前に比べると二倍近く増加しています。その理由としまして、参加校の増加があげられます。インターハイの規模が大きくなっていくことは非常にうれしい限りです。これからも引き続き中高生同士が高めあえるように、運営者も舞台を築きあげていきたいと思ひます。

アンケートへのご協力ありがとうございました。

来年度以降もご参加お待ちしております。

(アンケート集計終わり)